

学長選考・監察会議（2023－第4回）議事要旨

日 時：2023年10月18日（水） 15時45分～19時17分

場 所：4号館会議室2

出席者：磯部 利行, 掛布 勇, 榊 直樹, 藤守 規雄, 堀 龍之, 柳瀬 英喜
江龍 修, 柿本 健一, 前田 健一, 横山 淳一, 吉田 江依子, 齋藤 彰一

陪席者：二村 友佳子, 事務局関係職員

議 長：榊 直樹

構成員：12名中 出席者12名（過半数7名） 成 立

議 事

議題1 最終学長候補者の決定について（審議）

榊議長から、最終学長候補者の決定について審議願いたい旨発言があり、本日の進め方について提案があり承認されたのち、井門氏、犬塚氏、岩崎氏、松尾氏、小畑氏の順で学長候補適格者へのヒアリングを実施した。

各学長候補適格者へのヒアリング後、同日実施した教職員による意向調査の投票結果、所信表明及びヒアリング内容を踏まえて意見交換を行い、議長から、小畑氏に再度ヒアリングを実施したい旨提案があり承認され、小畑氏に再度ヒアリングを実施した。

その後、ヒアリング内容等を踏まえ審議した結果、全会一致で小畑誠氏を最終学長候補者に決定し、引き続き小畑誠氏に就任承諾の意思確認を行い、受諾の意向が確認された。

また、榊議長から、最終学長候補者の公表について審議願いたい旨発言があり、各委員からの意見を踏まえ、本会議における選考理由を下記のとおり決定した。

選考の理由

学長選考・監察会議は、国立大学法人名古屋工業大学学長選考等規程第4条に規定する「人格が高潔で、学識が優れ、かつ、本学における教育研究活動を適切かつ効果的に運営することができる能力を有する者」について資格を有していることを確認し、かつ、提出のあった書類、所信表明、意向調査の結果及びヒアリングを踏まえて総合的に決定した。

具体的には「本学の独自性を維持しながら社会の期待に応えていくうえで必要とされる傾聴力があり、バランスのとれた判断力、企画力及び学内の力を引き出す調整力も兼ね備えていると認められた。同時に、全国から入学者が集まる大学を目指すべく、広報・発信力を強化し、ブランディングをグローバルに進める意欲が認められた。このために必要な教育・研究力を一

層高め、産業界だけでなく、卒業生、在学生、多様なステークホルダーとの対話にも期待がもてる」と判断したので、最終学長候補者としてこととした。